

『新型コロナウイルスワクチン接種について』

－第7報－横浜鶴ヶ峰病院

2021年7月7日

現在、高齢者のワクチン接種が当院でも進行中ではありますが、7月1日に横浜市より今後のワクチン供給量の見通しについて発表がありました。

国からのファイザー社製のワクチンの供給量は、高齢者に接種する分のワクチンについては既に確保されているようですが、7月5日の週以降は、供給量は減少する見通しであり、また、7月19日の週以降の供給量ははっきりいたしません。

ワクチンの供給が不安定となっていることより、**『接種予約受付の一時中止』**とさせていただきます。予約再開につきましては詳細が決まり次第、当ホームページにてご案内しますので今しばらくお待ちください。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただけますようお願いいたします。

尚、仮予約を頂戴している方々におかれましても、ワクチンの供給次第では接種のさらなる遅延、もしくは中止をせざる得ないこともございます。ワクチンの供給状況と予約順番が近くなりましたら、申し込みいただいている方へ順次接種のご連絡をさせていただきます。

横浜市コールセンター(予約センター 0120-045112、各種お問い合わせ 0120-045070)もございますのでご活用ください。お急ぎの所ご迷惑をおかけしております。ご理解ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

横浜鶴ヶ峰病院 副院長 ワクチン担当 川又朋章